

子どもの権利 4 原則

子どもがしあわせに暮らすために、あたりまえに守られるのが「子どもの権利」です。富士市では、「子どもの権利」を大きく4つにわけました。

1 生命・生存・発達の権利

子どもは、かけがえのないひとりの人間として、それぞれの性格や特徴などが大切にされ、のびのびと成長することができます。

2 意見表明権

子どもは、自分の意見を自由に伝えることができます。

3 子どもの最善の利益

子どもは、子どもにとって今いちばん大切なことはなにか、いつも大人に考えてもらえます。

4 差別の禁止

子どもは、性別、障害、出身地など、どのような理由によっても差別されることはありません。

「子どもなんでも相談」

子どものどんな困りごと、悩みごとでも相談できる市の窓口です。
相談は無料です。相談の秘密は守ります。

みらいぶ かていか じどうかていたんとう
こども未来部 こども家庭課 児童家庭担当
(富士市役所4階)
ところ：〒417-8601 富士市永田町1-100
でんわ：0545-55-2764
メール：kodomokatei@div.city.fuji.shizuoka.jp

「子どもの権利条例に関する窓口」

子どもの権利条例の内容や救済制度などに関する市の窓口です。

みらいぶ みらいか ふじしやくしょ
こども未来部 こども未来課 (富士市役所5階)
ところ：〒417-8601 富士市永田町1-100
でんわ：0545-55-2731
メール：kodomomirai@div.city.fuji.shizuoka.jp

子どもの権利条例についてくわしくはこちら



子どもの権利条例

ひとりで
なやまないで！



ふじし
富士市



ふじし
富士市では、子どもにやさしいまちづくりをめざして、「子どもの権利条例」という市のきまりをつくりました。

せかいじゅう
これは、世界中で共通の「条約」をもとにした、子どもの権利をまもるための約束です。子どもはみんな同じように権利があります。

なや
こんなことで悩んでいませんか？



- あさ
・朝になると体調がわるくなる
- ともだち
ともだちなかま
・友達に仲間はずれにされる、無視されている
- おや
・親やまわりの人に、傷つくことをされた
- 学校に行くのがつらい
- はなし
・だれにも話をわかってもらえない
- など…



たいじょうぶ
どんなことでも大丈夫です！

なや
悩みや困っていることがあれば、なんでも相談できます！

そうだん 相談すると、どうなるの？

こ
「子どもなんでも相談」窓口、または、
学校のGIGAタブレット端末にある
「ほっとデジタル相談・ふじ」に、
まずは、困っていることなどを気軽に
伝えください！



そうだんいん
相談員が、その内容を確認して、
どうしたらいいか、
何ができるか、
あなたと一緒に考えます。



あんしん
安心しました

こんなふうにしてみよう

そうだん 「ほっとデジタル相談・ふじ」の相談方法

ギガ
GIGAタブレット端末のL-Gateから
した
えら
がめん
すす
下のマークを選んで、画面を進んでください。

ほっとデジタル相談・ふじ 😊

もし、いじめなどがあれば…



きぼう
あなたの希望を聞いたうえで、相談員
がまわりの人から話を聞いたり、あなた
の気持ちや意見をまわりの人に伝え
たりと、悩みなどが解決できるように
寄りそいます。